

# 『きつとすレポート』第2号



令和2年11月発行、56ページ  
700円(税込み)

当館の館報は、博物館活動の総体を多くのみなさんに知っていただくため発行しています。

通巻で17冊目となる本号は、令和元(2019)年度の実績報告書です。その年度を代表する事業から選んでいる表紙の写真は、開館30年記念特別展「飯能の名宝」展です。

## 本号の特徴

・ミッション(使命)と活動内容との関連性を明確にしました。(13p)

項目	内容	掲載ページ
1	開館30年記念特別展「飯能の名宝」展	13
2	特別展「飯能の名宝」展	14
3	特別展「飯能の名宝」展	15
4	特別展「飯能の名宝」展	16
5	特別展「飯能の名宝」展	17
6	特別展「飯能の名宝」展	18
7	特別展「飯能の名宝」展	19
8	特別展「飯能の名宝」展	20
9	特別展「飯能の名宝」展	21
10	特別展「飯能の名宝」展	22
11	特別展「飯能の名宝」展	23
12	特別展「飯能の名宝」展	24
13	特別展「飯能の名宝」展	25
14	特別展「飯能の名宝」展	26
15	特別展「飯能の名宝」展	27
16	特別展「飯能の名宝」展	28
17	特別展「飯能の名宝」展	29
18	特別展「飯能の名宝」展	30
19	特別展「飯能の名宝」展	31
20	特別展「飯能の名宝」展	32
21	特別展「飯能の名宝」展	33
22	特別展「飯能の名宝」展	34
23	特別展「飯能の名宝」展	35
24	特別展「飯能の名宝」展	36
25	特別展「飯能の名宝」展	37
26	特別展「飯能の名宝」展	38
27	特別展「飯能の名宝」展	39
28	特別展「飯能の名宝」展	40
29	特別展「飯能の名宝」展	41
30	特別展「飯能の名宝」展	42
31	特別展「飯能の名宝」展	43
32	特別展「飯能の名宝」展	44
33	特別展「飯能の名宝」展	45
34	特別展「飯能の名宝」展	46
35	特別展「飯能の名宝」展	47
36	特別展「飯能の名宝」展	48
37	特別展「飯能の名宝」展	49
38	特別展「飯能の名宝」展	50
39	特別展「飯能の名宝」展	51
40	特別展「飯能の名宝」展	52
41	特別展「飯能の名宝」展	53
42	特別展「飯能の名宝」展	54
43	特別展「飯能の名宝」展	55
44	特別展「飯能の名宝」展	56

ミッションから展開される活動を可視化させるため、掲載されているすべての項目(活動)をミッションと対応させた表を掲載しました(左・13p)。また、それに対応し各事業の冒頭に該当するミッションの項目を掲出しました。(下・赤枠部分)



## 令和元年度の主な実績

①開館30年記念特別展「飯能の名宝」で25年ぶりに特別展における1日平均が180人を超え、大盛況でした。→16p



これまでの最高入館者数は平成6年度秋の「Japan Meissen」展が205.6人で、特別展としてはそれ以来となる、開館以来5番目に多い数字でした。

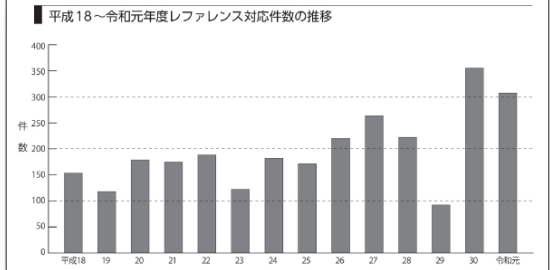
②第IX期市民学芸員養成講座(博学連携参加型5期)で、16人を認定しました。→36p



博学連携分野の市民学芸員養成講座は、Ⅴ期(平成22年度)、Ⅶ期(平成26年度)いずれも20人の定員に対し、約半数の11人の認定にとどまっていたが、5年ぶりに実施した本講座では、16人(申込みは17人)とやや持ち直しました。  
※38pには養成講座参加者の座談会も掲載しています。

③レファレンス対応件数が2年連続で300件を超えました。→48p

…これに的確に答えていくことで来館者の満足度が向上し社会の信頼を得ていくことができると考えています。



④講師派遣で受講者数が700人代を回復し、高止まりの傾向にあります。→49p

…当館に来館経験のない市民に、当館の存在を知ってもらえる数少ない機会。今年度より参加者のうち来館経験のない人の人数を把握するように努めています。

## 2年ぶりに受講者が700人台を回復。件数、受講者数とも高止まり傾向に!

講師派遣は多くが生涯学習課の「出前講座」の枠組みを利用して依頼がある。さらに利用者を増やしていくためには、それとは別の広報手段を用意する必要がある。なお、講師派遣のうち学校からのものは「博学連携」の出張授業の項(45P)に掲載した。

